

令和5年第2回（6月）
宮代町議会定例会

一般質問通告書

宮代町議会

通告第 1 号	西 村 茂 久	議員	P 1
通告第 2 号	川 野 武 志	議員	P 3
通告第 3 号	山 下 秋 夫	議員	P 5
通告第 4 号	深 井 義 秋	議員	P 7
通告第 5 号	丸 藤 栄 一	議員	P 9
通告第 6 号	田 島 正 徳	議員	P 1 1
通告第 7 号	土 淵 保 美	議員	P 1 3
通告第 8 号	泉 伸一郎	議員	P 1 5
通告第 9 号	塚 村 香 織	議員	P 1 7
通告第 1 0 号	角 野 由紀子	議員	P 1 9
通告第 1 1 号	小河原 正	議員	P 2 1
通告第 1 2 号	金 子 正 志	議員	P 2 3
通告第 1 3 号	丸 山 妙 子	議員	P 2 8

令和5年6月定例会

通告第 1 号

令和5年5月9日 午前9時00分受付

令和5年 5月 9日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 西村 茂久

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1 病院誘致について	「六花」が宮代町公設医療機関として多くの町民の期待に十分添えていないことから、病院誘致が切実な重要課題であり、今回県議会議員選挙の最大争点として取り上げられた。結果を踏まえ今後の取り組みについて町長に伺いたい。
2 新型コロナ対策のルール変更について	5月8日から新型コロナウイルス感染症対策はインフルエンザ対策と同じ扱いとなったが、これを踏まえ町の対策及び現状認識について伺う。
3 マイナンバーカードについて	国はマイナンバーカード作成は任意であって義務ではないと言いつつも、真綿で首を締めるごとく「すでに76%を超えている。持たないと損するよ」とな作成を迫っている。ポイント獲得のアメと紙保険証廃止の脅しにつられての結果がこの数字に現れていると思われる。そこで伺います。 ① 今年度、紙保険証の送付手続きを行うのか。 ② 行わないとすれば国民皆保険制度の理念との整合性をどう考えているのか。
4 ごみ処理に係る町の将来負担について	久喜市は新年度予算案で、ごみ処理施設建設経費として約13億9800万円を計上、宮代町負担金として歳入約1億1907万5千円を間違えて載せてしまった。

両市町の協議が整っていないとは言え、今年度秋からの工事着工（施設整備費276億円）を見据えた予算計上であり、久喜市の負担割合に基づく頭金的性格のものと理解している。しかし、協議が合意していないとは言え、当町の新年度予算では全く計上されていない。そこで伺います。

- ① 建設初年度に想定される負担金を令和5年度宮代町予算に計上しなかった理由は。
- ② 協議は難航しているが、詳細設計が出る以前に基本的な負担の対象及び割合について合意する必要があったのではないか。
- ③ 協議が整わなかった場合、町のごみ処理委託をどうして行くのか。当町の財政事情を考えれば過剰な負担の押しつけは到底、認められない。場合によっては町の決断が必要となる。考えを。

5 子育て対策について

少子化問題はこれまでも国、自治体をあげて取り組んできた。しかし、制度としての抜本的な対策でなく、諸般の事情による現金の一時的なバラマキは、子育て対策の根本的な解決策とならないことは明白である。こどもを産み育てる前の背景にある課題解決が必要であるが、これはひとえに国の問題である。こうした中、町は子育て対策に関係各課をあげて微に入り細にわたり取り組んで来ていることは承知の上で以下、質問致します。

- ① 町はこれまで少子化問題をどのような視点でその改善に取り組んで来られたか。
- ② 2018年4月1日の33,991人を境に減少が続く町人口を反転、増加させるためには若い人達等の転入促進策が必要と思われるが。
- ③ 子育て世帯が悩むのは経費の負担感。令和3年の文部科学省「学習費総額調査」(サンプル抽出)を町はどう受けとめているか。
- ④ 埼玉県下の給食費完全無償化実施自治体（令和5年度から実施している1市2町を含め）は1市6町1村となっている。町の考えは。

令和5年6月 定例会

通告第 2 号

令和5年5月9日 午前9時30分受付

令和5年 5月 9日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 川 野 武 志

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項

質 問 の 要 旨

1 土地利用推進室
について

和戸横町では民間による土地区画整理事業が順調に進められ、年間1億数千万の税収増につながり、地域の活性化や町の財政に大きく貢献することが期待されます。

町は、今年度、まちづくり建設課内に土地利用推進室を設置しました。

このことにより、町長の強いリーダーシップのもとで、町が主体となって和戸横町地区に続く企業誘致等に向けて土地利用の検討を進めていただき、さらなる地域の活性化や財政力アップにつながることを期待しております。

そこで次の点についてお伺いします。

- ①他自治体では首長直轄のところが多いが、当初から直轄とする考えはなかったのか。設置に当たっての検討の内容や経過は。
- ②町長直轄とした場合のメリット・デメリットをどう考えるのか。
- ③今年度の土地利用推進室で予定する検討内容や成果目標は。
- ④現在の体制で十分と言えるのか。更なる体制強化の考えは。

2 岸辺遊歩道整備について

備前堀川（鉄橋～文珠院橋）は、せせらぎ空間として地域の方々に親しまれています。しかし、姥ヶ谷落しの合流付近のガレキやフェンスの老朽化等、まだまだ改善するところがたくさんあります。そのため地元から県に要望したこともあり、令和元年度には杉戸県土整備事務所で工事をしていただきました。しかし、その内容は左岸側のフェンス工事だけで住民の希望どおりには、改善されていません。そこで次の点についてお伺いします。

- ①備前堀川右岸の町道やフェンスの現状認識と整備に向けた具体的な検討・計画の進ちょく状況は。
- ②県が実施する備前堀川への人道橋設置工事の実施と岸辺遊歩道整備事業のスケジュール等の調整状況は。
- ③県と連携・協力して、鉄橋から和戸大橋までの間で、親水護岸や町道等の整備を実施する考えは。
- ④3月議会でも質問した文珠院橋付近の町道の狭隘箇所解消に向けた、具体的な地権者交渉の状況と整備時期は。

3 高付加価値農業（6次化）の推進について

日本の農業は、高齢化や後継者不足、それに伴う耕作放棄地の増加など、さまざまな問題を抱えています。

しかし、食の安心・安全志向の高まりから、消費者が有機農法等、こだわりの栽培方法で育てられた野菜に関心を抱いていると思います。

消費者の志向に合致すれば、価格帯の高い農産物を抵抗なく購入する人もおり、「農産物に高付加価値をつけること」が注目されています。

そこで次の点についてお伺いします。

- ①現代の農業が抱える問題や課題に対する町の認識と今後の課題は。
- ②高付加価値農業の推進に向けた農業者への支援策は。
- ③農業体験や観光・休憩、そして加工・販売などの機能を有する拠点施設整備の考えは。
- ④高付加価値農業の推進に当たっての(株)新しい村の位置付けや役割は。

<p>通告第 3 号</p>	<p style="text-align: center;">令和 5 年 6 月 定 例 会</p> <p style="text-align: center;">令和 5 年 5 月 9 日 午前 10 時 50 分受付 令和 5 年 5 月 9 日</p>
<p style="text-align: center;">宮代町議会議長 様</p> <p style="text-align: center;">宮代町議会議員 山下 秋夫</p> <p style="text-align: center;">一 般 質 問 通 告 書</p> <p>次の事項について質問したいので、通告いたします。</p>	
<p>質問事項</p>	<p style="text-align: center;">質 問 の 要 旨</p>
<p>1 公園、駅などに トイレの設置を</p> <p>2 公共施設など のトイレに生理 用品、サニタリー ボックスを</p>	<p>宮代町では健康マイレージ運動やふれあいロードなどの健康に関する呼びかけが行われています。しかし、これらの呼びかけを進めるにあたって公園などの整備が行われているのでしょうか。利用に当たっては、人間、生理現象はつきものです。公園は、近所の方や子供たちが利用するほかに公園付近を通行する方や外回りの営業マンや配達員、タクシー運転手の業務の合間で利用する方や災害時には一時避難所などとして多くの住民が集まることも想定されます。子どもたちは、トイレを気にせず公園で遊べるのでしょうか。女性やお年寄り、障がい者が公園やふれあいロードを利用できるのでしょうか。トイレを男女別に24時間利用できるように計画的に駅や公園に設置すべきです。町の考えを伺います。お答えください。</p> <p>生理の貧困が近年世界的に問題になっています。東京都では、2021年9月より都立学校全校で女子トイレに生理用品を配備。対象校は254校で、学校側で生理用品を選択可能だそうです。今の教育現場では、体調の急変で生理用品を忘れ</p>

てきたなどの課題もあります。宮代町での取り組み状況をお聞きします。学校や、公共施設の女子トイレに生理用品の設置を進めるべきです。また、宮代町は、庁舎内男性用トイレにサンタリーボックスを2022年6月に設置しました。このように、今日トイレ事情も変わり、トイレトペーパー同様女子トイレに生理用品を設置するべきです。また、公共施設の男性用トイレにサンタリーボックスをすべて設置するべきです。お答えください。

3 学校給食費の無償化を進めるべきでは

今日、子供の減少が社会問題として取り上げられています。宮代町でも同様に子供の人口が減少しています。原因は様々ありますが、一番の原因は、子育て世代の収入が伸びないことに尽きるのではないのでしょうか。今日、夫婦2人で働くことが当たり前の時代になっています。子育てに余裕がありません。小・中学校の給食を実施する全国約1600市区町村の3割が、2022年度に給食費を無償化しました。無償化した市町村の多い順では、北海道51、埼玉県27、福島県23、大阪府19、山梨県と奈良県18、群馬県17などとなっています。また、国においても2023年3月29日に学校給食法改正案が衆議院に提出され、少子化対策のたたき台として給食の無償化がもりこまれています。

宮代町も、国からの補助により軽減する施策を行いましたが、数回の施策では限度があるのではないのでしょうか。町は子育て応援の制度として無償化にするべきです。または、当面学校給食費を軽減するべきです。お答えください。

4 残土の山の進捗状況は

和戸駅周辺整備の意見交換やアンケートの回覧が回りました。残土の山の進捗をお答えください。

通告第 4 号

令和 5 年 6 月 定 例 会

令和 5 年 5 月 9 日 午後 3 時 3 0 分受付

令和 5 年 5 月 9 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 深井 義秋

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1 放置自転車の現状について	<p>放置自転車の撤去台数が放置禁止区域内外の無料駐輪場内及びその他が大分あるが対策は出しているのか伺う。</p> <ul style="list-style-type: none">① パトロールはしているのか。② 自転車の保管場所はどこか伺う。③ 保管している自転車の引取台数は何台位か。④ 予算はどのくらい見ているのか伺う。
2 教育支援センターの利用状況は	<p>様々な事情で学校に通えない児童、生徒の学びの場の一つとして教育的な視点、配慮に重点を置きながら運営し取り組んでいるが、次の3点について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none">① 不登校の児童生徒のために学習方法はどのように行っているのか。② いじめが発生した場合の保護者への対応はどうするのか。その対処方法は。③ 不登校児童生徒を一般の学校に通学しようとするにはどのように保護者に対し、説明するのか。

3 久喜宮代衛生組合の解散後の宮代町のゴミ処理施設は

久喜市にて新ゴミ処理施設が建設工事とその後の運営費合計422億円で2027年に完成とのこと。久喜市、宮代町两市町は2014年に覚書を締結し、2016年に建設費用を按分して負担するとの協定を締結し、2021年度末から負担割合について協議をしています。宮代町が負担金の合意をしていない状況で久喜市は予算計上しました。建設工事276億7400万円にて久喜市は契約していますが、今後、宮代町は負担金をどうするのか伺いたい。

4 パートナーシップ制度について

同性同士の婚姻が認められていない日本で自治体が独自にLGBTQカップルに対して結婚に相当する関係となる証明書を発行し、様々なサービスや社会的配慮を受け易くする制度ですが、町ではパートナーシップ制度についてどのように考えているのか伺う。

5 都市計画道路万願寺橋通り線の整備について

第5次総合計画の広域道路ネットワークの整備で令和6年度からの予定になっているが白岡市では白岡宮代線として都市計画道路が計画されている。宮代町の西条原までの都市計画道路を進めるように県土整備事務所との調整がどれくらい進んでいるのか伺う。

通告第 5 号

令和 5 年 6 月 定 例 会

令和 5 年 5 月 1 0 日 午前 1 1 時 4 5 分 受付

2 0 2 3 年 5 月 1 0 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 丸 藤 栄 一

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1. 水害への「備え」について	<p>今年も梅雨・台風シーズンが近づいてきた。大雨で川を流れる水が急に増え、その水が堤防を決壊させたり、越えたりして溢れ出ることを洪水という。豪雨災害や土石流などの土砂災害と合わせて、その「激甚化」が大問題になっている。</p> <p>特に近年は、停滞した梅雨前線のもとで、線状降水帯が発生し、過去に記録がない規模・密度の持続的降雨によって、災害発生に至るケースが急増している。</p> <p>大雨特別警報は「既に災害が発生しているか、発生しておかしくない事態」のもとでの警報である。こうした深刻な事態に至る前に、どう速やかに住民の安全を確保するのか、町の対応について伺う。</p> <p>(1)洪水ハザードマップが全世帯に行き届いているか。 また、これらのマップを活用した図上訓練や現場ウォッチングの実施などは行われているか。</p> <p>(2)自主避難の判断や危機的状況の度合いに応じた安全確保の行動がとれるように、消防団や自主防災組織などとも共同の避難訓練を住民主体で実施できるよう、町の強いサポートが必要ではないか。</p> <p>(3)あらかじめ要援護者の安否確認や避難支援の仕組み・態勢を整え、食料や水、簡易トイレなど、避難物資の確保・備蓄を行い、事前に避難所運営の訓練をしておくよう、町のイニシアチブが必要ではないか。</p> <p>(4)自治会・町内会、福祉団体などの地域住民組織と災害・警戒情報を知る消防団などとの日常的な連携づくりを町が応援するようになっているか。</p> <p>(5)水害だけではなく、地震での避難所となる体育館へのエアコン設置は必要ではないか。</p>

2. ごみ・し尿処理の進ちょく状況について

これまで、2027年度(令和9年度)の久喜市新ごみ処理施設の稼働を前提として、ごみ処理・し尿処理体制の変更に向けた関係機関との協議・調整が進められている。

そこで、変更にかかる関係機関との協議・調整はどこまで進められているのか伺う。

- (1) 現在、ごみ処理・し尿収集処理体制の変更に向けた関係機関との協議・調整が行われているが、変更されたところはないか。
- (2) 年内に規約改正、条例制定などが予定されているが、スケジュール調整は大丈夫なのか。
- (3) 久喜市新ごみ処理施設の基本設計ができ、建築概要や配置、整備する施設なども示されたが、実施設計はまだか。
- (4) 費用負担については、久喜市と協議中とのことだが、まだ明らかにできないのか。

3. 新型コロナウイルス感染症の「5類」移行への対応について

新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5月8日、「2類相当」から「5類」に移行した。医療機関に対する支援の大幅削減、患者の負担増の両面で大きな問題を抱えたままのスタートである。

医療提供体制について、現在はコロナ患者に対応する医療機関への一定の財政支援があるが、「5類」移行に伴い、医療提供体制に対する財政支援が大幅に削減される。そうなれば、コロナに対する医療供給体制がひっ迫することが強く懸念される。

さらに、検査や外来、入院、さまざまな治療薬も原則無料だったが、「5類」移行に伴い、患者の自己負担が増える。受診抑制の問題が大変に心配である。コロナが危険な感染症であることに何の変りもなく、受診抑制が起こって命が損なわれることがあってはならない。

そこで、当町の新型コロナウイルス感染症の「5類」移行への対応について伺う。

- (1) 今年度の新型コロナウイルスのワクチン接種は春と秋の2回行われるが、当町でのワクチン接種の推移状況はどうか。
- (2) 新型コロナウイルスの「5類」移行で、町内の医療体制はどのように変わるのか。
- (3) 8日から原則として「新型コロナウイルスの患者は全ての医療機関で診察する」ことになるが、六花では、感染の疑いのある患者も診てもらえるのか。
- (4) 多くの医師やマスコミが、「第9波」が起こると懸念されており、感染拡大時に医療ひっ迫や死者の急増をまねかないよう、政府には移行後も慎重な実施を求める声がある。「5類」への移行について、町長の見解を。

通告第 6 号

令和 5 年 6 月 定 例 会

令和 5 年 5 月 1 0 日 午後 1 時 3 0 分受付

令和 5 年 5 月 1 0 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 田島正徳

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1 今後の宮代町のイベント・行事について	<p>5月8日に新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが、季節性インフルエンザと同様の5類に移行されました。マスク着用も個人の判断に既に委ねられています。従来のイベント・行事の開催について以下の点について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none">① 町で実施される様々なイベント開催は、どこが判断し開催基準はどのようになっているのか。② 学校での様々な行事については、どのような開催基準になっているのか。③ 楽しみにしている方も多い町民文化祭・スポーツフェスティバル等について、令和5年度の開催はどのように考えているのか。④ 宮代町では、イベント等を実行委員会形式で実施しているようであるが、その特徴・メリット・デメリットをどのように認識しているのか。
2 病院誘致について	<p>宮代町は、東武動物公園駅西口に病院誘致を進めていると思います。以下の点について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none">① 現在の進捗状況は、どのようになっているのか。② 今後の誘致活動をどのように行っていくのか。

3 今後の宮代町の課題について

③ 公設宮代医療福祉センター六花の役割についてはどのように考えているのか。

地方自治体において様々な格差が出てきています。宮代町として住民が住みやすい町を維持するためには様々な課題があると思われます。以下の点について伺います。

- ① どのような事を課題として認識しているのか。
- ② 高齢化が進んでいる中で、課題解決を目指すために歳入増加をどのように考えているのか。
- ③ 入学児童数の偏りでの教室不足を、どのように考えて今後解決策を進めていくのか。

<p>通告第 7 号</p>	<p style="text-align: center;">令和 5 年 6 月 定 例 会</p> <p style="text-align: center;">令和 5 年 5 月 1 1 日 午前 1 1 時 1 5 分受付 令和 5 年 5 月 1 1 日</p>
<p style="text-align: center;">宮代町議会議長 様</p> <p style="text-align: center;">宮代町議会議員 土 淵 保 美</p> <p style="text-align: center;">一 般 質 問 通 告 書</p> <p style="text-align: center;">次の事項について質問したいので、通告いたします。</p>	
<p>質問事項</p>	<p>質 問 の 要 旨</p>
<p>1 ロードレースについて</p>	<p>長期間の間、新型コロナウイルス感染症により、様々な分野で悪影響を及ぼしてきました。スポーツや文化に対するものもその一環と捉えています。ようやく新型コロナウイルス感染症の勢いも鳴りを潜め各地で様々なイベントが開催されるまでになりました。このことにより直接対話によるコミュニケーションが図れるようになり今後は、コロナ禍以前のような状況が戻ることを期待しています。私の公約であります「宮代町でのロードレース復活」を一般質問としてお伺いします。</p> <p>① 宮代町を除く近隣市町では、多くの自治体が特色を生かしたロードレースを行っております。ただ、新型コロナウイルス感染症の影響により近年は中止せざる負えない自治体も多数あると伺っておりますが、これまでの近隣市町のロードレースの状況についてお伺いします。</p> <p>② そのロードレースの主催者並びに後援者は、どこの団体が行っているのかお伺いします。</p> <p>③ 宮代町として今後ロードレース開催の意思があるのかお伺いします。</p>

2 笠原落し河川敷雑草等回収作業について

姫宮駅東口付近から古利根川に流れる範囲での笠原落し河川敷は、川幅が狭いために見るからにうっそうとした樹木が生い茂り景観を損ねるところか、これから訪れる梅雨入りや台風シーズンを迎える時期に入ると普段は、穏やかで水位も低い川ですが、大雨による水位の上昇で災害をもたらす危険を感じています。そこでお伺いします。

① 冬の期間はさほど危険を感じませんが、現在は樹木等が生い茂り川面さえ見えない状況です。この事を町はどのように捉えていますか。

3 浄水場施設整備事業について

安全で安心な水道水の安定供給を行うため、宮東配水場に2基目の配水池築造に着手し、令和7年度の完成を目指します。町はこのように事業計画を出しています。そこでお伺いします。

① なぜ、2基目が必要なのかお伺いします。

② 工事の発注は、どのような形式で行うのか。詳しく説明をお伺いします。

4 東武動物公園駅西口わくわくロード事業について

市民参加により検討されたコンセプトに基づき、社会実験等を実施しながら整備エリア等の絞り込みを進めます。関係機関との協議を実施しながら、景観整備を実施します。宮代町は、令和5年度の目標としています。そこでお伺いします。

① 令和3年度からのコンセプトに基づき行われてきた今までの取り組み内容と実績をお伺いします。

② 現時点での予算執行の内訳をお伺いします。

5 害獣駆除について

わたくしの地元宮東地内において、ハクビシンが共同墓地内の小屋に巣を設けているので、捕獲用の道具を町に借りに行ったが、道具の在庫がなくて仕方がないので、煙幕の薬でその場をしのいだとお聞きしました。そこでお伺いします。

① 捕獲用道具の在庫数や現在の害獣の状況や対象動物の生態等をお伺いします。

② 今後の町の対応策をお伺いします。

通告第 8 号

令和 5 年 6 月 定 例 会

令和 5 年 5 月 1 2 日 午後 2 時 0 0 分受付

令和 5 年 5 月 1 2 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 泉 伸一郎

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1. 東武動物公園 駅西口の周辺 整備	<p>東武動物公園駅西口周辺整備事業は駅西口区画整理エリアの土地活用を促進するために進められている。東武ストアや無印良品の商業施設によって新たな賑わいが生まれ、アクセス道路の整備も行われた。そこで質問する。</p> <ul style="list-style-type: none">① アクセス道路（県道春日部久喜線と中央通り線）の交差点整備の進捗を伺う。② 駅から東武動物公園、新しい村までを整備するわくわくロード事業について伺う。③ 駅西口の南側エリアへの総合病院誘致について、今後の取組を伺う。
2. 高齢者支援を 考える	<p>社会は高齢化と核家族化により、高齢者のひとり暮らしや高齢者世帯が増加しており、高齢者の日常を支える取組が益々重要になっている。そこで、高齢者をはじめ自立が難しい人々が安心して暮らせる、支え合い助け合う地域社会の構築について質問する。</p> <ul style="list-style-type: none">① 認知症の対策は、医療・介護をはじめ、町づくり、教育、生活支援など総合的な施策が求められる。認知症の人や家族が安心して暮らせる共

生社会の実現に向けて、認知症に対する理解の促進や認知症サポーターの要請、認知症に関する相談体制の整備など、総合的な対策が必要と考えるが、見解を伺う。

- ②食品など日常の買い物に困っている高齢者などを支援するため、地域を巡回する移動販売カーの運行が進められているが、そのサービスの充実が必要である。また、食料品などを自宅に届ける宅配サービスも進めるべきと考えるが見解を伺う。

3. 熱中症対策

気候変動の影響により、熱中症死亡者数は増加の傾向が続いている。今後起こりえる極端な高温も見据え、熱中症の発生の予防を強化するための取組が必要と考える。そこで質問する。

- ①熱中症は適切な予防や対処で、防ぐことができる。熱中症対策マニュアルなどの作成や情報発信が必要と考えるが見解を伺う。
- ②高齢者への熱中症予防のため、介護や施設関係者との連携が必要と考えるが、町はどのような取組をしているか。
- ③学校における子どもの熱中症を防ぐ取組について伺う。また、通学時の熱中症対策も必要と考えるが、その取り組みについても伺う。

4. 子どもの交通安全

少子化が急速に進む中、子どもの交通事故を減らす取組が重要である。特に通学路では児童生徒の登下校において交通事故が起こらないよう、安全をしっかりと確保しなければならない。通学路の危険個所の把握はどのようになっているか。また、通学路において保護者から、問題や要望などがあるか。そしてそれらへの対応についても伺う。

さらに、4月から自転車のヘルメット着用が努力義務となった。子どもたちの安全のためにも、ヘルメット着用を進めるべきと考える。小学生から高校生まで、ヘルメット購入の補助を行ってほしいと思うが、見解を伺う。

通告第 9 号

令和 5 年 6 月 定 例 会

令和 5 年 5 月 12 日 午後 2 時 10 分受付

令和 5 年 5 月 12 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 塚村 香織

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1. 社会全体の問題としていじめ対策の推進を	<p>毎年増え続けているいじめを社会全体の問題として捉え、令和 5 年度から文部科学省による学校におけるアプローチと、こども家庭庁などが連携する学校外からのアプローチを行い適切な対処を推進していくことになりました。当町においても先進的な取組を積極的に取り入れ、いじめ対策を推進していく必要があると思います。そこで以下の質問をいたします。</p> <p>① 今年度「宮代町いじめ基本方針」の改正、「宮代町いじめ防止等のための組織に関する条例」が制定されました。各学校においての当町の実情に沿った具体的な見直し及び新たな取組みについて伺います。</p> <p>② いじめを把握するための学校生活アンケートや子どもたちが SOS を出しやすい工夫はどのようにされているか伺います。</p> <p>③ いじめが把握された後、現場ではどのような対応（被害児童生徒、加害児童生徒、保護者へ）をされているのか伺います。</p> <p>④ いじめ予防として、学校で教員及びクラスで一緒に取組んでいることについて伺います。</p>

2. 不登校児童生徒の学習状況の把握及び評価は

当町の令和4年度長期欠席の児童生徒数(病気、不登校などで30日以上欠席)は小学校31名、中学校46名でした。その内不登校児童生徒数は小学校15名、中学校29名でした。そこで以下の質問をいたします。

- ① 不登校児童生徒の通知表における、出席数や学習の評価の記載はどのようになっているのか伺います。
- ② オンラインで授業に参加した場合の記載はどのようになっているのか伺います。
- ③ 不登校及び長期欠席児童生徒のタブレットの活用状況を伺います。

3. 総合病院誘致に向けて取組の推進を

当町の病院事情に多くの町民から様々な声が寄せられております。町内にはない診療科も多く、特に高齢者の方には交通手段の確保や交通費の負担などもあり、総合病院誘致の今後に期待をされています。そこで以下の質問をいたします。

- ① 宮代町地域医療対策プロジェクトチームによる進捗状況について伺います。
- ② 杉戸町との連携方法及び具体的な取組について伺います。
- ③ 総合病院誘致に向けた課題と今後の取組を伺います。

通告第10号

令和5年6月 定 例 会

令和5年5月12日午後2時30分受付

令和5年5月12日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 角野由紀子

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1 自治会等のデジタル化等に向けた取り組み	<p>人口減少と高齢化により、自治会等の地域住民の支えあいによる組織が弱体化し、地域コミュニティを維持することが難しくなっているように思われる。</p> <p>核家族化が進み、家族の支えあいの機能が低下し孤独や孤立の問題も深刻化し、非正規雇用の増加等により、職場での家族的な繋がりも薄れるなど、私たちを取り巻く社会環境が急激に変化する中で、安全に安心して暮らせる地域を守る自治会等の役割は非常に大きいと思う。</p> <p>① そこで、今日の自治会等の地域コミュニティの弱体化について、どのような認識をもっているのか、地域コミュニティを維持するための支援の必要性について、どのように考えているのか伺う。</p> <p>② 人口が減少し、高齢化が進む地域では、自治会等の役員として働ける方も少なくなる中で、地域コミュニティの維持は難しいように思う。</p> <p>今後は、デジタル技術を活用して、住民同志の情報交換の場を創設したり、持ち回りの回覧板を電子回覧板に移行したり、広域的に活動している様々な事業主体と地域住民の情報交換の場を開設したりと、柔軟で多様な連携を可能にする自治会等のデジタル化を進める必要があると思う。そこで、自治会等のデジタル化など、デジタル技術を活用しての地域コミュニティの再構築について、どのように考えているのか、具体的にどのような取り組みを進めているのか伺う。</p> <p>③ 高齢者人口比率が高止まりし、75歳以上の人口比率が増え続ける中で、今後は地域コミュニティの担い手を自治会に限定するのではなく、多様な人材が柔軟に連携するには、安全に安心して暮らせる共助のしくみを構築することも必要と思うが見解を伺う。</p>

2. 地球温暖化対策実行計画の推進

令和5年度施政方針で「ゼロカーボンシティ」を宣言し、町全体で温室効果ガスの発生抑制に向けた具体的取組をこれまで以上に推進するとの発表がなされた。

地球温暖化対策実行計画について、事務事業編は、見直しがなされ、区域施策編については、今回やっと策定が始まる。現状と計画見直し、策定について伺う。

【事務事業編】

- ① 再エネ設備等の導入への取組状況について現状と今後について
- ② ZEBの各種承認取得について
- ③ 一般公用車での取組について
- ④ 公共施設において再エネ由来電力メニューによる電力調整について

【区域施策編】

- ① 策定に向けた検討状況について
- ② 人員不足について
- ③ 環境保全に必要な情報やその他配慮すべき情報、区域内の再エネポテンシャルに関する情報の把握について
- ④ 地域住民の合意形成への取組について
- ⑤ 策定にあたり他の課室の協力が得られない場合が多く見受けられる。これらの連携について
- ⑥ 専門的知識が必要だが、それについて
- ⑦ 計画に盛り込む対策の予算等の確保が難しいケースがあるが、財源について
- ⑧ 地域事業者との協力体制の構築について
- ⑨ 促進区域の検討状況として、公有地・公共施設活用型の設定の検討について

3. 対話型人工知能（AI）等の活用

「チャットGPT」などをはじめとする生成型AIの業務への導入について検討を始める自治体が出てきている。活用方針などのルール作りも必要と思うが、当町の状況・今後について伺う。

通告第11号

令和5年6月定例会

令和5年5月15日 午前9時40分受付

令和5年5月15日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 小河原 正

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 温暖化対策	十年に一度の高温の温暖化による異常気象、水不足のリスク、豪雨の恐れ、熱中症等が心配。町は今から対策を考えていると推察しているが対応は。
2. 教育長の教育方針	教育関係は多くの課題がある。小中学校の再編整備、部活の地域移行、教員の勤務状況、自転車に乗る際のヘルメットの指導、いじめの対応、学校給食無料化等についての対応を伺います。
3. 少数意見の尊重	特に財政問題は数ではなく理の町政に徹し得る合議体を貫き通すべきだが、少数意見について町長の見解を伺います。
4. 新ごみ処理施設	久喜市新ごみ処理施設整備の流れについて、3月議会に続き再度質問をします。久喜市は新ごみ処理施設 276 億 7432 万 8 千円を工事請負契約の議案として常任委員会で検討し、本会議において可決されていると聞きました。今回も覚書について再質問をします。 ① 覚書は法律内容とも言われているが、当時の経

過は議会に報告もせずに進めてきた。町側の説明では委託すると決定した時、宮代町も負担金を出すべきではないかと意見を頂いたので、それに基づき覚書を締結したと記録に残っている。もしそうならば一部の意見で合意したのかを伺います。

② 現町の執行部は負担割合について町民が納得できるまでの審議方法を約束すべきである。見解を伺います。

③ 久喜宮代衛生組合の解体後は迷惑施設なので、以前、公園にする説明があったが約束を守るべきである。見解を伺います。

令和5年6月 定例会

通告第12号

令和5年5月15日 午後1時30分受付

令和5年5月15日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 **金子正志**

一般質問 通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. ワクワク道路の評価は	<p>東武動物公園駅西口から笠原小学校、東武動物公園に向かう道路にはみ出して設置された工作物があります。東武動物公園駅西口の魅力をさらに高めるための西口わくわくロード事業です。しかしながら、通行人、近隣の住民から道路にはみ出した工作物に、多くの批判があります。</p> <p>「あれは何？」 「宮代町は何を考えているの」 「イベントを道路でやるのはおかしい」 「いくらかかったの。税金をこんなことに使かってほしくない」 「工作物というより障害物だ」 「夜、飲み会をやっている人たちがいる」 「使われていない」</p> <p>① これらの声は町にも届いているのでしょうか。 ② わくわくロード事業にコンサルタント料から工作物の設置にどの位税金が使われたのでしょうか。 ③ 町広報で表紙と特集で3ページの紙面を割いています。わくわくロード事業が町民にとってそれほど重大なニュースでしょうか。ごみ処理問題の行方は町民生活に密着する出来事です。広報の使命を果たしているとは思えないが、見解を求めます。</p>

2. 新たなごみ 処理行政は

久喜宮代衛生組合は昭和36年3月に設立され、ごみの処分を宮代町と久喜市は共同で処理してきましたが、衛生組合は解散となり、現在のごみ処理場は解体となります。

久喜市は新たなごみ処理施設を建設着工し、令和9年4月稼働予定となっています。

- ① 久喜市は新たなごみ処理施設の建設に着工し、令和9年4月稼働予定となっています。新たなごみ処理施設について、着工の時期、施設の全体像、焼却炉の規模、建築と周辺整備の予算など、3月議会以降、進展はありましたか。
- ② 新たなごみ処理施設建設に宮代町の負担金はどの程度まで認める考えでしょうか。
にぎわい施設はごみ処理と全く関係なく、にぎわう場所も久喜市です。久喜市議会では、すべての経費を宮代町に要求するとの答弁もあるようですが、宮代町は久喜市の言う通り、にぎわい施設の経費も負担する考えでしょうか。
- ③ ごみ処理を久喜市に委託する場合の委託費はいくらを想定しているのか。県内外の他市町村の委託料の平均より高い委託料を久喜市から請求された場合、額面通り支払う考えはあるのでしょうか。
- ④ 3月議会では白岡市、春日部市、杉戸町など近隣自治体のごみ処理施設に焼却の余裕はあるが、ごみ処理委託の検討はしていないとの答弁でした。それはなぜでしょうか。
- ⑤ 宮代町財政の状況を考え町民の立場になれば、ごみ処理委託は他市への委託を検討していくのが行政の仕事ではないでしょうか。

3. 町長報酬の 20%削減を

議会を傍聴して（町民の声 2019年09月15日）
合併に関しての新井町長の考えは全く考えていないことが明確になりました（以前からもそうでしたが）。町長選挙に臨んだスローガンは、「小さくとも宮代町独自で町づくりをしてコンパクトながらも、独自の宮代町を歩む」という事で、当選したということをいつも主張しています。他の市町村と合併しないで、宮代町単独で歩むことができればそれにこしたことはないと思っています。しかし、現実には宮代町の高齢化率は、国と比較してもかなり高い数字が出ています。税収面においても、企業からの税収が低い宮代町、将来を考えると果たしてこのまま単独行政で行っても大丈夫でしょうか？

もし新井町長が言っているように単独でいけるならば、将来の宮代町の経済状況をシミュレーションしたものを町民に示すべきかと思います。

そういう意味では、先日質問した、学校の統合問題に絡んだ、宮代町、杉戸町の0～5歳児までの人口数は、非常にインパクトが大きく感じられました。

また、税収が多く望めないならば、少しでも支出を減らす努力をしなければならぬのに、過去の歴代町長が20%報酬カットをしてきたのに、自分が町長になったとたんに満額報酬を得るとするのは納得がいきません。まして新町長に就任したのは、2017年の10月ですよ。その時の予算は前榎本町長の時の予算の途中ですよ。それを議会の了解もなしに、満額報酬を得て、議員も町長もおかしいと思わないでしょうか？

町長報酬引き上げの中で、「元議員や現議員に相談したとのことで、その人の氏名を公表して下さい」との質問にも、個人名は差し障りがあるので差し控えたいとの答弁でした。（人数の質問には）、元議員は3名、現議員については人数も明らかにしませんでした。これに対して、金子さんは、「前榎本町長の報酬20%カットを10%にという議案に対して、ここにいる当時の議員10名が反対して否決された」との話をされました。

全くその通りです。その時反対した議員がなぜ新井町長の満額報酬にゴーサインを出したのか？その議員はいったい誰なのか？残念なのは、相談した現職議員の人数を答えなかったことに対して、再質問をして明らかにしてほしかったです。

①町長報酬引き上げを「元議員3名、現職議員、近隣首長に相談した」との答弁でした。現職議員、近隣首長は何名でしょうか。どのような内容だったのでしょうか。

②町長報酬引き上げを近隣首長には相談して、3人の宮代町歴代町長には相談する必要はないと考えたのでしょうか。その理由をお願いします。

③コロナ感染の影響もあり、出生数の減少が加速しました。第一次ベビーブーム世代は後期高齢者に移行し、日本全体の財政は厳しくなるのは明らかです。増税に物価高騰が追い打ちをかけ住民生活は節約、質素にならざるを得ません。このような中、今年度も町長報酬は満額のままです。年間の引き上げ額、2期8年間での総額はどの程度でしょうか。来年度から歴代町長を見習い20%削減に戻す考えはないのでしょうか。

4. 怪文書事件 の対応は

5月2日、前県議が杉戸警察署に告訴状を提出しました。新聞に内容が掲載されました。

■ 5月3日の読売新聞

県議選で中傷文書、前県議が宮代町議員2人を刑事告訴。名誉棄損と公職選挙法違反の両容疑で杉戸署に告訴状を提出した。

■ 5月5日の毎日新聞

4月の県議選で中傷文書がまかれたとして、前県議が宮代町議と議長について、名誉毀損と公職選挙法違反容疑で杉戸警察署に告訴状を提出した。

宮代町選挙管理委員会、県の選挙管理委員会に住民からの問い合わせ等はありませんか。今後の対応は。

5. 合併アンケートの実施を

タウン紙「ふれあいたうん杉戸・宮代」の紙面で読者アンケートを行いました。中間報告です。

回答数 58通 (5/7 現在)

FAX 35通

メール 12通

はがき 8通

持参 3通

(※他に、不鮮明など読めない FAX 3通あり)

【質問 1】 杉戸町・宮代町の合併に賛成ですか。

A 賛成 54通 (93.1%)

B 反対 4通 (6.9%)

【質問 2】 町民アンケートの実施は必要と思いますか。過去 2 回のアンケート結果は「合併を望む」

A 過去 2 回のアンケート結果を尊重する

B 再度、合併アンケートを行う

A 尊重 9通 (15.5%)

B 再度 47通 (81.0%)

回答なし 2通 (3.5%)

以前の合併に対する質問に、町長は次のように答弁しています。「合併して効率化が進むことはいけないこととは考えていない。合併を拒否しているわけではないが、合併の必要性を感じない」。

地域住民の多くは「杉戸町・宮代町の合併に賛成」、「再度、合併アンケートを行う」ことを望んでいます。県は宮代町と杉戸町との合併で 5 億 3,200 万円の行政経費の削減ができると試算しています。町の将来を決める大きな問題は、住民みんなで考えて決める課題です。合併アンケート実施の補正予算を組む考えはありますか。町長、お願いいたします。

令和5年6月 定例会

通告第13号

令和5年5月15日 午後2時45分受付

令和5年5月15日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 *丸山 妙子*

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 当町の教育は多様性に対応できる柔軟な学校づくりになっているか	<p>(1) インクルーシブ教育について伺う。 国連から、障害者権利条約に基き、日本政府に対して障害児を分離した特別支援教育の中止などを求める勧告が出された。国連が掲げている、障がい児と健常児が共に学ぶ「インクルーシブ教育」は、欧米では浸透しているが、日本では十分進んでいない。国連からは、分け隔てなく健常者と同じ学校に通えるように、と指摘されている。教育長の考えは。</p> <p>(2) 校則、学生証の内容を教育委員会は確認し把握しているのか。内容は適切か、改善は。</p> <p>(3) 制服の選択制は進展したのか。 申告制から選択制になったのか。現状は。</p> <p>(4) 水泳授業におけるジェンダーレス水着・ゴーグル・ラッシュガードの着用について、また着替え場所はどのようにしているのか。</p> <p>(5) 男女別トイレの使用に違和感のある児童生徒の対応は。</p> <p>(6) 柔軟な学校づくり・人づくりには、現場の教職員に心のゆとりが必要と考える。その指導監督にある教育委員会勤務の指導主事は、心にゆとりを持った働き方について、自ら努力、実践しているだろうか。いずれ現場の学</p>

校で管理職の立場となる。教育委員会勤務中にしっかり身につけて現場に繋げてほしいと願う。いかがか。

2. ヘルメットに補助制度の考えは

本年4月から自転車にヘルメットが努力義務となった。品薄のこともあり、なかなか着装が進まないところである。

(1) 安全強化のために補助金を交付する自治体が増えている。当町の考えは。

(2) 中学生の通学用ヘルメットは導入時から変わらないようだ。普段でも被れる新しいタイプに変更を考え、補助制度の対象にしては、いかがか。10年ほど前から坂戸市など、通気性の良いヘルメットを着用しているが、町の考えは。

3. 来年度からのごみの収集事務移管に伴い、町民にわかりやすく周知する努力を

(1) 表示の内容は、今までと変わらないと聞いているが、問い合わせ先などしっかりとわかりやすい掲載、周知の必要がある。集積所の看板、分別表など変更内容がはっきり良くわかるものにする必要があると考えるが、いかがか。

(2) 町内に住む外国人向けのごみ分別表には、英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語、タガログ語版がある。日本語版と一緒に渡すようには記載されているが、その国の人のみの原語ではなく、日本語も並列して記載するなど工夫してみたらいかがか。現在の物は、その国の人にしかわからない。英語教育に力を入れている当町としては、年齢を問わず、誰もがコミュニケーションがはかれ、ごみの分別方法がわからない人には教えてあげられるよう、また他国の言葉も覚えられ、住民同士の交流にも繋がる可能性があるような、やさしさが伴った分別表の工夫を是非お願いしたいと考える。

4. 久喜へ繋がる橋はいつ架かるのか

かなり以前のことだが、桃山台から杉戸町側へ古利根川に橋を架ける要望が町に出されたことがあった。今は対岸のスーパーマーケットは閉店され数年が過ぎた。当時の要望は検討されたのか。

また、久喜市においては、久喜駅東口から直進し、いちよう通りとの交差点を過ぎた先に、ヤオコーの大型店の建設が始まるようだ。久喜に近い沖の山、桃山台、八河内方面の住民は特養老人ホームのみどりの森の先に久喜に繋がる橋が開通すると買い物など便利になる。現在圏央道の工事用の橋がかかっている。橋が架かる予定があると聞いているが、場所や費用、時期はいつ頃か。

5. 社会福祉協議会の予算に占める人件費の割合をどう考えるか

社会福祉協議会の担う役割は、社会福祉から地域福祉へと、年々大きくなっている。

会員の減少もあり、総事業費の圧迫から、予算に占める人件費の割合もかなり増加している。町は社会福祉協議会と連携を図るうえでこの状況をどう考え対処するつもりか。